

さりげなく、ともに生きる！！
「おもいやりの町、しもすわ」をめざして。



2013年7月号 No.193

社協だより

発行人・渡邊末廣

編集・社会福祉法人下諏訪町社会福祉協議会



平成25年5月28日の理事会・評議員会で、平成24年度の事業報告及び決算報告が承認されました。

社協事業のご理解と会費のお願い

町民の皆様には、常日頃から社会福祉協議会に対し、深いご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

下諏訪町社会福祉協議会は、五月二十八日（火）に理事会、評議員会を開催し、平成二十四年度事業報告と決算報告をそれぞれ可決、承認されました。

社会福祉協議会としては、高齢者、障害者、児童、低所得者等に対し、保健福祉に係る行政・民間の各種機関・団体の相互協力、協同活動をすすめ、社会資源のネットワーク化を図り、福祉問題の解決に取り組んでまいりました。

また介護保険制度の改正が行われる中、運営面でも厳しさはありましたが、福祉の制度をフル活用しながら、利用者さんが不利益にならないよう事業を進め、さらに独居世帯や高齢者二人だけの世帯の増加、高齢者等の孤立死の社会問題は、当社会福祉協議会としても重点におき、地域においての近隣同士の気配り、支え合いが大切だと考え、各種事業に取り組んでまいりました。

決算報告では、事業活動収支計算書では、次期繰越活動収支差額が六千四百二十九万五千九百八十二円（うち当期活動収支差額 百六十万五千五百二元増）となり、順調に運営ができております。町民の皆様のご協力、ご支援に感謝申し上げます。町民の皆様のご満足度の高い福祉の向上を目指すとともに、健全運営に努力していきます。

今年も、町民の皆様には社協会費をお願いする時期になりました。経済変動の激しく大変な時期ではありますが、社協の事業活動をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

社 協 会 費

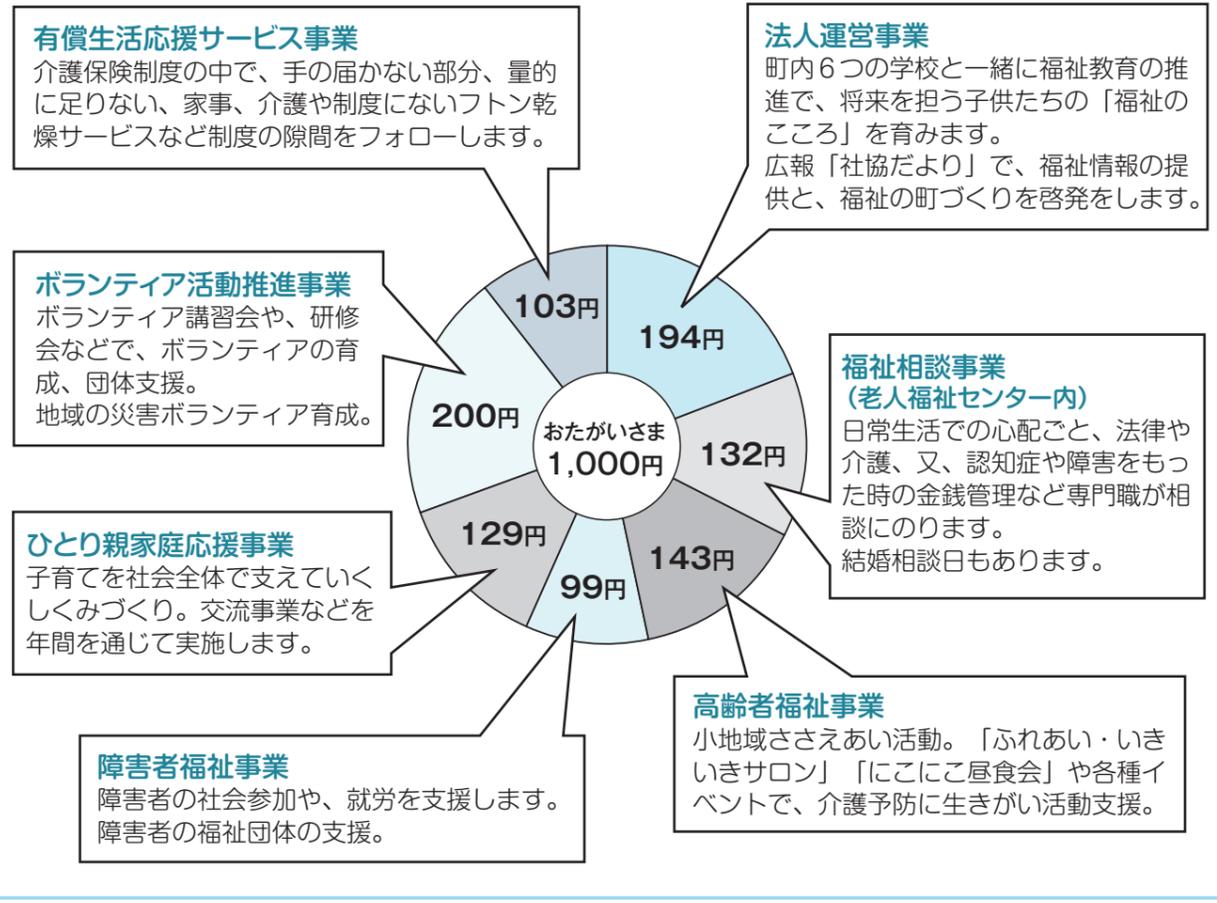
「社協会費」は、昭和51年に下諏訪町社会福祉協議会が、任意の社会福祉団体から区長会や地域の様々な機関、団体の推薦を受け、全住民参加型の福祉の促進を目的に、社会福祉法人化したときに、全世帯が会員となることの趣旨へのご賛同をお願いをしてきた経過がございます。又、平成7年度の地域懇談会を経て、現在の金額とさせていただきます。



社会福祉協議会の活動内容を知っていただき、ご協力をよろしくお願いたします。

あなたの会費が身近なお知り合いを支えています。

(平成25年度の会費1,000円の使途予定です。)



有償生活応援サービス事業
介護保険制度の中で、手の届かない部分、量的に足りない、家事、介護や制度にないフトン乾燥サービスなど制度の隙間をフォローします。

法人運営事業
町内6つの学校と一緒に福祉教育の推進で、将来を担う子供たちの「福祉のこころ」を育みます。
広報「社協だより」で、福祉情報の提供と、福祉の町づくりを啓発をします。

福祉相談事業 (老人福祉センター内)
日常生活での心配ごと、法律や介護、又、認知症や障害をもった時の金銭管理など専門職が相談にのります。
結婚相談日もあります。

高齢者福祉事業
小地域ささえあい活動。「ふれあい・いきいきサロン」「にこここ昼食会」や各種イベントで、介護予防に生きがい活動支援。

ひとり親家庭応援事業
子育てを社会全体で支えていくくみづくり。交流事業などを年間を通じて実施します。

ボランティア活動推進事業
ボランティア講習会や、研修会などで、ボランティアの育成、団体支援。
地域の災害ボランティア育成。

障害者福祉事業
障害者の社会参加や、就労を支援します。
障害者の福祉団体の支援。

平成24年度 決算報告 一般会計 事業活動収支計算書

(単位：円)

勘定科目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
会費収入	7,002,970	7,068,695	-65,725	
寄附金収入	3,204,464	3,038,531	165,933	
経常経費補助金収入	9,969,000	9,027,000	942,000	下諏訪町 9,969,000
受託金収入	12,074,210	10,143,210	1,931,000	下諏訪町 12,074,210
事業収入	4,505,068	4,806,496	-301,428	老人福祉センター入湯料 2,223,770 有償運送・生活応援サービス利用料 1,826,948 にこここ昼食会・おかずさびず参加費 312,150 ひとり親家庭応援事業参加費 142,200
共同募金配分金収入	2,289,172	2,150,904	138,268	居宅介護支援(プラン作成)事業 14,999,537 訪問介護報酬 38,849,391 訪問入浴介護報酬 5,557,873 訪問介護・訪問入浴利用者負担金 5,475,391 障がい者自立支援事業介護報酬・町移動支援利用料 6,225,760 障がい者自立支援事業利用者負担金 196,974
居宅介護収入	64,882,192	63,570,125	1,312,067	
利用料収入	6,433,635	3,833,256	2,600,379	
補助事業等収入	0	1,604,129	-1,604,129	
雑収入	1,138,708	4,383,003	-3,244,295	共同募金体制整備事業助成金 300,000 生活福祉資金事務費他(県社協) 371,900 老人福祉センター(アルミ缶・コピー料・私用電話料) 97,320 ボランティアバスバック活動助成金他 369,488
引当金戻入	0	10,951,070	-10,951,070	
国庫補助金等特別積立金取崩額	83,750	779,305	-695,555	減価償却(有償運送・訪問入浴車)年度処理分
事業活動収入計(1)	111,583,169	121,355,724	-9,772,555	
人件費支出	84,090,922	87,560,955	-3,470,033	職員13名・非常勤職員33名・退職給付金(退職者2名) 県社協 事務所家賃他経費・社会保険労務士・税理士・弁護士・司法書士報酬 職員福利厚生費・会費納入袋領収書の印刷費等
事務費支出	7,293,229	7,138,654	154,575	老人福祉センター経費(シルバー人材他)・介護保険システム保守・リース料・利用料引き落とし手数料・一次予防事業講師謝礼・会場借上他経費(健康教室町内10会場・にこここ昼食会町内13会場・みでい・健康増進教室・いきいき元気男塾)・買い物バス事業/バス借上他経費・ボランティア連絡協議会研修他経費・ひとり親家庭応援事業(年6回実施)・家族介護者交流事業(年6回実施)・有償運送・有償生活応援サービス事業経費等
事業費支出	21,436,573	22,494,258	-1,057,685	
共同募金配分金事業費	2,263,972	2,150,904	113,068	
助成金支出	2,121,429	2,141,140	-19,711	各区(10区)・福祉普及校(町内6校)・障がい者団体・遺族会・高齢者クラブ・ボランティア団体(27団体)・ふれあいいきいきサロン(8団体)他助成金
負担金支出	71,200	28,000	43,200	長野県社会福祉協議会等負担金
減価償却費	1,286,194	2,341,785	-1,055,591	車輜・備品減価償却費
徴収不能額	0	30,000	-30,000	
引当金繰入	2,025,400	1,977,291	48,109	長野県社会福祉協議会退職積立引当金
事業活動支出計(2)	120,588,919	125,862,987	-5,274,068	
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	-9,005,750	-4,507,263	-4,498,487	
受取利息配当金収入	511,252	842,357	-331,105	普通預金・定期預金・商工中金借入金預金
会計単位間繰入金収入	10,100,000	8,499,000	1,601,000	地域包括支援センターより法人運営事業会計 10,100,000
経理区分間繰入金収入	38,087,649	66,738,937	-28,651,288	
事業活動外収入計(4)	48,698,901	76,080,294	-27,381,393	
経理区分間繰入金支出	38,087,649	66,738,937	-28,651,288	
雑損失	0	11,000	-11,000	
事業活動外支出計(5)	38,087,649	66,749,937	-28,662,288	
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	10,611,252	9,330,357	1,280,895	
経常収支差額(7)=(3)+(6)	1,605,502	4,823,094	-3,217,592	
特別収入計(8)	0	0	0	
特別支出計(9)	0	0	0	
特別収支差額(10)=(8)-(9)	0	0	0	
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	1,605,502	4,823,094	-3,217,592	
前期繰越活動収支差額(12)	62,690,480	57,867,386	4,823,094	
当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	64,295,982	62,690,480	1,605,502	
基本金取崩額(14)・繰入額(15)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(16)・積立額(17)	0	0	0	
次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	64,295,982	62,690,480	1,605,502	

下諏訪町地域包括支援センター特別会計 事業活動収支計算書 (単位：円)

勘定科目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
受託金収入	50,260,000	47,826,963	2,433,037	地域包括支援センター運営委託料(諏訪広域連合・下諏訪町) 24,019,000 一次予防・二次予防事業委託料(下諏訪町) 26,241,000
居宅介護収入	9,541,480	9,019,320	522,160	介護予防プラン作成報酬(包括・外部委託分) 9,541,480
雑収入	1,000	7,000	-6,000	
引当金戻入	2,916,273	1,596,680	1,319,593	長野県社会福祉協議会退職給付引当金
事業活動収入計(1)	62,718,753	58,449,963	4,268,790	
人件費支出	30,318,193	27,364,251	2,953,942	職員8名分・退職給付金(退職者2名) 県社協 事務所警備料・水光熱費等経費・社会保険労務士・税理士報酬等
事務費支出	3,143,760	2,701,490	442,270	介護予防プラン外部事業委託料(6事業所)・二次予防事業委託料(6事業所) 包括支援システムリース料・講演会講師謝礼等
事業費支出	18,031,929	18,650,909	-618,980	長野県地域包括支援センター連絡協議会負担金
分担金支出	35,000	35,000	0	長野県社会福祉協議会退職積立引当金
引当金繰入	1,090,501	1,200,879	-110,378	
事業活動支出計(2)	52,619,383	49,952,529	2,666,854	
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	10,099,370	8,497,434	1,601,936	
受取利息配当金収入	630	1,566	-936	
経理区分間繰入金収入	895,835	591,904	303,931	
事業活動外収入計(4)	896,465	593,470	302,995	
会計単位間繰入金支出	10,100,000	8,499,000	1,601,000	地域包括支援センターより法人運営会計
経理区分間繰入金支出	895,835	591,904	303,931	
事業活動外支出計(5)	10,995,835	9,090,904	1,904,931	
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	-10,099,370	-8,497,434	-1,601,936	
経常収支差額(7)=(3)+(6)	0	0	0	
特別収入計(8)	0	0	0	
特別支出計(9)	0	0	0	
特別収支差額(10)=(8)-(9)	0	0	0	
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	0	0	0	
前期繰越活動収支差額(12)	0	0	0	
当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	0	0	0	
次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	0	0	0	

下諏訪町社会福祉協議会で実施している事業を紹介します!!

(一部抜粋)



とじこもり予防事業 ふれあい・いきいきサロン

より近場で楽しく・気軽に・誰でもが参加できる「交流の場」として開催しています。運営は、各地区のボランティアさんが担当し、場所を提供して下さる方々のご協力をいただき開催しています。

住民参加による支え合いの場づくりにもなっていて、町内8会場で開催しています。



2区会場 (遊泉ハウス児湯)

いきいきと活力ある毎日を応援

にこにこ昼食会 食の自立支援事業



二人暮らしの夫婦のどちらかが倒れた時、高齢者が単身になった時、毎日の生活でまず心配になるのは食事をきちんとできているかどうかではないでしょうか。食事は毎日の楽しみでもあり、心身の健康を支えるものです。「楽しい会食」で自立した食生活を営み、仲間づくりと孤独感の解消を!!

町内14会場で開催しています。

社会福祉法人 下諏訪町社会福祉協議会の概要

1、沿革

社会福祉協議会（以下、社協）は、全国社協が昭和23年に、長野県社協が昭和26年に設立され、併せて関係法令が制定されて以来、全国の市町村にも組織化が進みました。下諏訪町社協は、昭和27年に設立、社会福祉法（第109条）に基づく法人として、昭和51年に法人化されて今日に至っています。

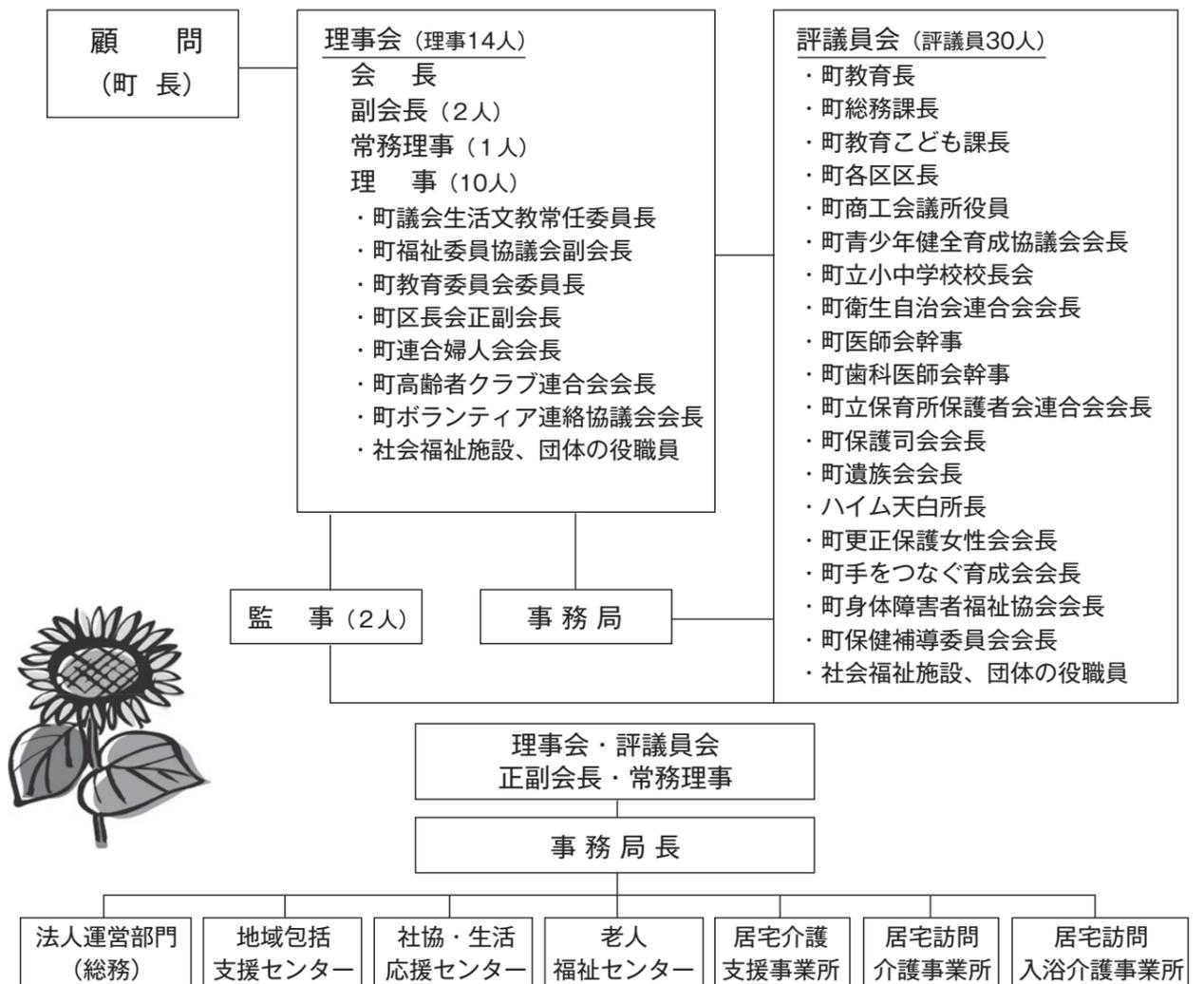
2、役割

子どもからお年寄りまで安心して暮らせる福祉の町づくりは、その全てを行政が担うことはできません。社協は民間の福祉団体として、行政だけでは十分に行き届かない領域に対して、地域住民とともに法律や制度の枠にとらわれずに独自の事業を展開して、地域福祉のまちづくりに取り組む団体です。

3、組織

住民の参加を基本として、社会福祉関係者等にささえられ、行政の支援を受けている民間組織としての自主性と、公共性という2つの側面をもった民間非営利組織です。

組織図





ひとり親家庭応援事業

精神的にも経済的にも大変なひとり親家庭を対象に、経済的負担の軽減や子育ての不安、悩みを気軽に話せる場づくりを目的に、年5～6回交流会を行っています。

また、小学校入学及び中学校卒業時に、激励事業として、図書券をお贈りしています。



ひとり親にとっては、とても心強い事業です。事業を通じて知り合った仲間や、子育ての悩みや苦勞を、助け合えればと思います。(参加された方の声)

みんなが助け合える「地域の子育て」

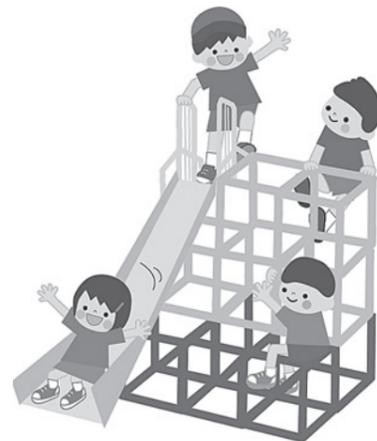
社会福祉普及校指定事業



高齢者疑似体験授業

町内6つの小・中学校、高等学校の福祉教育の推進を支援することを目的に実施しています。

子ども達が様々な福祉体験を通して、社会福祉や地域への理解と関心を高め、福祉の心を育てていく、各学校の取り組む福祉教育に協力、支援しています。



みんなで雪かきボランティア!!

ふれあい・にこにこ買い物バス



現在、第6区・第9区のお一人暮らしのご高齢の方、高齢者世帯等を対象に、月2回運行しています。

ボランティアさんも買い物に付き添われるので、利用者の皆さんは、重いお米など、普段、買いにくいものを買って行く方が多いです。



介護予防事業 社協・健康教室

より身近で気軽に参加できる介護予防教室を目指して、各地区の公民館を借用し、町内11会場で開催しています。

ゴムバンドを使った体力づくり教室や脳のトレーニング、絵手紙教室など、講師のご協力をいただき、多彩な講座を開催しています。



福祉総合相談事業



日常生活での心配ごと、介護の悩み、認知症や障がいをもった時のお金の管理のことなど、なんでもご相談ください。

また、金・土曜日は結婚相談の日になっています。世間話だっていいですよ。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

相談室 場所：下諏訪町老人福祉センター内

福祉総合相談

毎週月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

担当：北原相談員

結婚相談

毎週金曜日・土曜日 午前10時～午後3時

担当：林相談員 中村相談員

障害者就労支援事業

第2この街学園に「タオル洗濯」を、下諏訪町地域活動支援センターには「赤い羽根共同募金の封筒詰め」を業務委託をしています。また、老人福祉センターの清掃業務もお願いしています。



わかちあい・たすけあい・つなぐあい

家族介護者交流事業



在宅で介護されている介護者の皆様を対象に、当事者同士の交流や情報の共有、心身のリフレッシュを目的として、日帰り・一泊二日旅行、施設見学などの勉強会や体操教室などを実施しています。

(年6回実施)

男性介護者のつどい

今、介護をしている男性は、介護者全体の3割を超えて、全国で100万人以上になっています。

男性は男性の介護の悩みがあります。同じ立場だから打ち明けられることがあります。介護の「なかま」をつくりませんか



社協会費を活用した独自事業や、町からの委託事業など、「地域福祉の向上」を目的に、住民の方々のご協力をいただきながら、活動をしています。
事業への参加のご希望や、お問い合わせは TEL27-7396 をお願いいたします。